



平成29年9月8日

各報道機関 御中

山梨大学COCシンポジウム&中間報告会の開催
テーマ：やまなしの観光と地域活性化

山梨大学では、地域に根ざした大学として、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され「山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた実践的人材の育成」事業に取り組んでおります。

今年度、「やまなしの観光と地域活性化」をテーマとして、シンポジウムと中間報告会を下記のとおり開催いたします。

やまなしの観光と地域活性化についての情報の提供並びに本学が取り組む人材育成の事例等を紹介します。また、地域課題を研究テーマとするプロジェクトの成果発表を行います。

つきましては、当日の取材並びに、貴社のイベント情報欄等でのご紹介について、よろしくご願ひいたします。※詳細は別紙チラシをご覧ください。

記

【日時】平成29年9月13日（水）13:30～17:00

【場所】山梨大学甲府東キャンパス

工業会館3階アクティブラーニング室（甲府市武田4-3-11）

【申込方法等】

1. 定員：100名（どなたでも参加いただけます）
2. 申し込み：以下の担当までお申込み下さい。
3. 参加料：無料
4. 担当：山梨大学地域未来創造センターCOC部門

TEL 055-220-8130、FAX 055-220-8702

<http://www.coc.yamanashi.ac.jp/1944>

〈担当・問合せ先〉

山梨大学地域未来創造センターCOC部門

TEL：055-220-8130 FAX：055-220-8702

E-mail: coc-event@yamanashi.ac.jp

〈広報担当〉

同 総務部総務課広報企画室

TEL：055-220-8005 FAX：055-220-8799

E-mail: koho@yamanashi.ac.jp



山梨大学COC シンポジウム & 中間報告会

やまなしの観光と地域活性化

山梨大学は、「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、地域(山梨県)の活性化を図り、地域の発展に寄与することとしております。やまなしの観光と観光による地域活性化について情報提供し、山梨大学で取り組む観光における人材育成を紹介します。また、後半は、地域からいただいた課題を研究テーマとする研究成果を発表します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

シンポジウム

13:30～ **主催者挨拶** 島田 眞路 学長

13:35～ **講演**
「観光立国の『今』とやまなしの観光の『未来』に向けて」
大学院総合研究部
(前JTB総合研究所主席研究員) 田中 敦 教授

15:10～ **事例紹介 1**
「生命環境学部 観光政策科学特別コースによる人材育成」
地域社会システム学科長 渡邊 靖仁 教授

15:25～ **事例紹介 2**
「地域課題解決人材育成プログラム地域課題解決科目の取り組み」
「観光・防災・景観等の地域情報の
発見・発信による地域貢献力の養成」指導教員
工学域 秦 康範 准教授

——(休憩15:40～15:45)——

中間報告会

15:45～ **ポスター発表**
地方創生支援教育研究プロジェクトの発表(12件)
※プロジェクト一覧は裏面をご覧ください。

16:45～ **閉会挨拶** 早川 正幸 理事

9月13日 水

【時間】13:30～17:00
(開場13:00)

【会場】山梨大学工業会館3階
アクティブラーニング室

【定員】100名 参加無料

【申込】9/6(水)締切





田中 敦 教授 / 前JTBC総合研究所主席研究員

1986年JTBC入社。教育旅行、在外法人本社（ニューヨーク・ロンドン）、インバウンド等の事業を経験した後、社内ベンチャーとして(株)JTBCベネフィットを起業（取締役）。その後、事業開発部門、モチベーション事業を経て、(株)JTBC総合研究所（主席研究員、観光みらい人材研究室長）に参画。2016年山梨大学大学院教授に就任。専門は観光産業論、インバウンド・MICE、観光人材育成等。文部科学省「成長分野における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業（インバウンド観光・MICEビジネス人材育成）」委員、山梨県地域連携DMO整備検討委員会委員。

No.	プロジェクト名称	研究代表者
1	甲府の街活性化に寄与するスパークリングワインの研究開発	柳田 藤寿（生命環境学域）
2	山梨県産の桑の葉茶の安全性・有効性に関する研究	望月 和樹（生命環境学域）
3	野菜中アミノ酸含量に及ぼす土壌微生物の影響	片岡 良太（生命環境学域）
4	果樹園での安心・安全な運搬作業を支援するロボットビークルの開発	野田 善之（工学域）
5	アガロースカプセルを用いた透明帯を欠損した卵子の有効利用について	長友 啓明（総合分析実験センター）
6	農村資源を活かした回遊性・滞在性の高いアグリツーリズムの検討 －鳴沢村及び山梨市における学生参加型プロジェクトの実践と県外先進地域との比較研究を通じて－	菊地 淑人（生命環境学域）
7	農業・森林資源の保全への支払制度導入による県民所得向上の計測： ブドウのプレミアム価値と水源林の経済的価値の利用による地域経済発展の可能性	渡邊 幹彦（生命環境学域）
8	地域と大学が連携した着地型観光の企画・実践手法の開発と展開	大山 勲（生命環境学域）
9	地域獣害対策のための新たな地域-産学連携に基づく野生生物の棲息調査研究	馬籠 純（生命環境学域）
10	直感的インタフェースを持つ織物デザインシステムによる新規製品の創発支援	豊浦 正広（生命環境学域）
11	地域経済分析システムを活用した市民レベルの地方創生支援と人材育成	秦 康範（工学域）
12	ICTを活用した過疎地における複合的医療体制モデル事業	山城 巨央（医学域）

地方創生支援教育研究プロジェクトとは、「食」の地域ブランド化分野、次世代農業創出分野、美しい里づくり分野、地域連携分野の4分野の地域課題をテーマとするプロジェクトを公募・選定し、学内の実践的な教育研究の推進と、そこで得られた成果（知）を山梨県に移転することを目的としています。

代表者氏名		所属・役職	
TEL		E-mail	
氏名		役職	
氏名		役職	
氏名		役職	

上記に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込み下さい。

FAX : 055-220-8702

メール : coc-event@yamanashi.ac.jp

申込み締切 ▶ 9月6日(水)